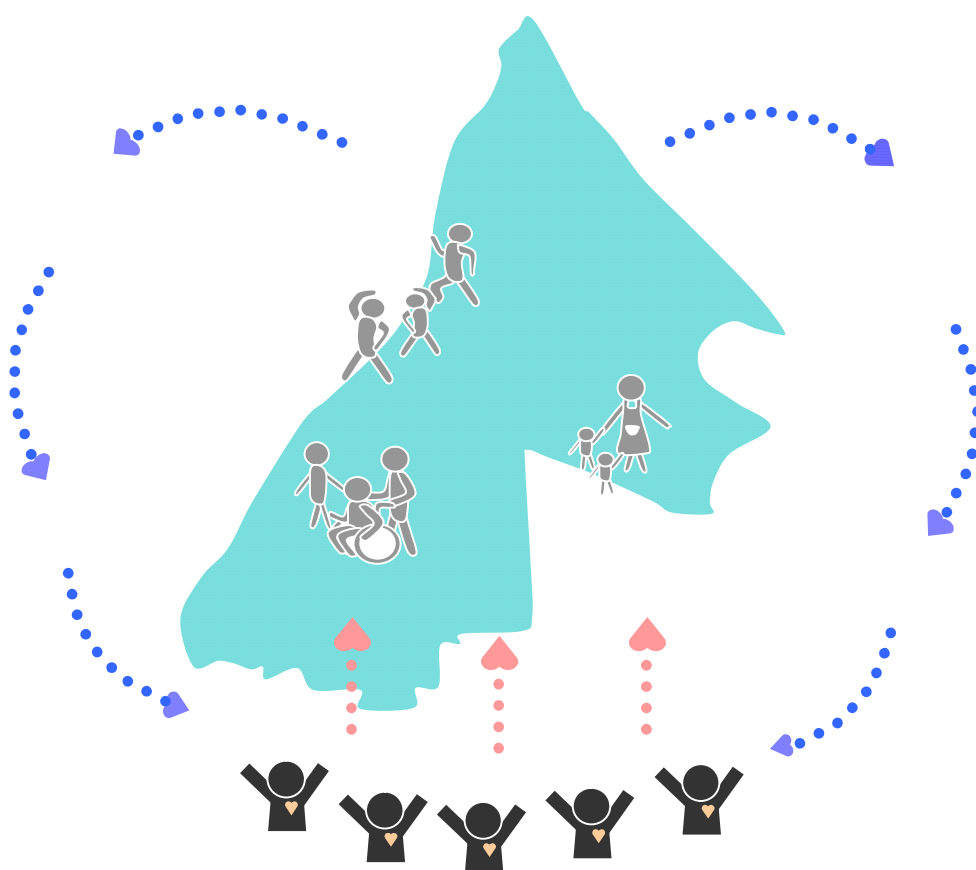


令和8年度 すみだの力応援助成事業
公開プレゼンテーション
プログラム



令和8年6月27日(土) 午後1時20分～
墨田区役所13階 131会議室
墨田区 地域力支援部 地域活動推進課

目 次

■ スケジュール	2
■ プレゼンテーションの方法（ルール）	2
■ 助成の決定	3
■ 本日の審査員	4
■ 令和8年度「すみだの力応援助成事業」申請団体の事業一覧.....	5

■ スケジュール

開始時間	団体名	事業名
1:20～	開会（挨拶・発表方法の説明）	
1:25～	特定非営利活動法人 日本わくわくキッズ実行委員会	子ども店長集まれ！ すみだキッズ春フェス 2027 事業
1:38～	寺島応援隊	多文化共生多世代交流型地域安全・ コミュニティ再生事業
1:51～	和文化振興会	結う文化、つながる地域 髪結いと江戸所作で育む多世代文化事業
2:04～	SUMIDA Dream Dance Festival 実行委員会	ダンスがつなぐ体験機会、ダンスが育む すみだ愛
2:16～ 2:26	休憩	
2:26～	すみだウェルネス実行委員会	すみだ発・中高年のための弾む健康モデル創 出プロジェクト
2:39～	和っしょい両国実行委員会	両国ランブリングアベニュー ～下町文化と地域防災の交流拠点～
2:52～	一般社団法人 SSJF	押上もちつき交流会 ～和の文化と地域交流～
3:05～	すみだパークシネマフェスティバル 実行委員会	すみだ子どもシネマクラブ
3:17	閉会	

※各団体による発表の開始時間は、プログラム進行の都合上、前後する場合があります。

■ プレゼンテーションの方法（ルール）

- （１）発表を行う人数は、各団体２名以上とします。
- （２）１団体の発表は６分以内とします。申請事業の内容を中心に発表してください。
- （３）発表終了１分前にベルを１回鳴らします。発表終了時間にはベルを２回鳴らしますので、速やかに発表をまとめてください。
- （４）発表終了後、墨田区協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会委員による質疑を６分程度行いますので、要点を簡潔にお答えください。
- （５）発表の１団体前になりましたら「発表者待機席」へ移動してください。プレゼンテーション順番時に不在の団体は、審査対象から除外します。
- （６）傍聴者の発言など、審査に影響を及ぼす意思表示は認められません。

■ 助成の決定

公開プレゼンテーション終了後、協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会において、審査会が下表の審査項目に基づき審査を行い、その審査結果をもとに区が助成の可否・助成額を決定します。なお、審査結果については、後日区のホームページ等で公開いたします。

	審 査 項 目	審 査 基 準
1	先駆性・創造性	地域や社会的課題に結びつく問題提起がある、SDGs（※1）の視点が入り込められているなど、先取的・独創的な取り組みであるかどうか。
2	発展性・継続性	将来に向けて、事業が持続し、新しい展開につながっていくか、事業の成果が広く地域に普及していくことが見込まれるかどうか。
3	ニーズの適合性	区民の多様なニーズ（需要・要望など）を捉え、それらに的確に対応した内容となっているかどうか。
4	事業の公益性	事業目的が明確であり、広く区民を対象とした事業であるなど、区民福祉の向上に高く貢献する取り組みであるかどうか。
5	実現可能性	事業の実施（責任）体制などの面で自立性を確保しているなど、事業計画・スケジュールに無理がなく、実行可能な取り組みであるかどうか。
6	経費の妥当性	自らの資金確保が明確に考えられているなど、資金計画が妥当であるかどうか。
7	区の期待する項目※	区が設定する項目に合致した事業内容であるかどうか。

※区では、申請団体の皆さんが事業を企画・実施する際に、特に重視していただきたい項目を設定しています。申請された事業の中で当該項目に合致する事業に関しては、加点を行います。令和8年度は、「他の地域団体との協働により、団体間の連携を強化し、地域の活性化を促進する事業」になります。

（※1）SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは、2015年に国連サミットで採択された「持続可能でよりよい社会の実現」を目指す国際目標です。

■ 本日の審査員

墨田区協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会委員

区 分	氏 名	備 考
学識経験者 (3名以内)	高橋 幸子	西武文理大学看護学部看護学科教授
	小暮 真人	武蔵野大学 客員教授
	小林 久美子	情報経営イノベーション専門職大学 准教授
公募を含む 区民 (5名以内)	森下 香洋子	すみだ環境共創区民会議委員
	横井 貴広	墨田区男女共同参画推進委員
	小澤 裕二	墨田区少年団体連合会会長
	小林 美津子	公募委員
	南 俊樹	公募委員
事業者 (2名以内)	中野 勇祐	アサヒグループジャパン株式会社 総務部 企画 G シニアマネージャー
	久米 信行	久米繊維工業株式会社取締役相談役

(敬称略)

■ 令和8年度「すみだの力応援成事業」申請団体の事業一覧

◆ステップアップ応援コース

○助成金額：10万円～50万円 ○審査方法：書類審査、公開プレゼンテーション

	【団体名】事業名	申請額
1	【特定非営利活動法人日本わくわくキッズ実行委員会】 子ども店長集まれ！すみだキッズ春フェス 2027 事業	500,000 円
	「すみだキッズ春フェス」は、子どもが店長となり、本物のお金や接客を体験する体験型イベントです。家庭、地域、出店者が一体となり、子どもたちの主体性や社会性を育む地域ぐるみでの子育て支援を実現します。普段は経験できないキッチンカーやワークショップでの実業務の体験、すみだの伝統文化や仕事との触れ合い、ステージでの披露を通し、「やりたい！お役に立ちたい！」という子どもの熱意を叶えます。親の「あったらいいな！叶えてほしい！」を形にし、子どもが社会と関わり輝くための貴重な機会を創出する事業です。	
2	【寺島応援隊】 多文化共生多世代交流型地域安全・コミュニティ再生事業	432,000 円
	墨田区北部を拠点に、子どもから高齢者、外国人住民まで誰もが参加できる防犯パトロールや、多世代・多文化交流イベント（防災体験、水遊び、スタンプラリー、餅つき等）を定期的実施する。定期的実施することで、地域コミュニティの維持・形成を目指す。これらを通じて、世代や国籍を超えた「顔の見える関係性」を築き、防犯・防災・交流を地域全体で支え合える持続可能なコミュニティ形成を目指す。	
3	【和 문화振興會】 結う文化、つながる地域髪結いと江戸所作で育む多世代文化事業	339,000円
	本事業は、髪結い文化や江戸所作を通して、日本の文化を体験的に学ぶ多世代交流事業である。日本舞踊鑑賞会、鬢付け油文化継承講演・体験会、江戸所作会を開催し、地域住民が和文化を「見る」だけでなく「身体で体験する」機会を創出する。また、墨田に残る歴史・文化資源と連携しながら、記録撮影等も行い、地域文化の魅力発信と次世代への文化継承につなげていく。	
4	【SUMIDA Dream Dance Festival 実行委員会】 ダンスがたがぐ体験機会、ダンスが育むすみだ愛	500,000 円
	家庭環境に左右されず、全ての子どもが等しくダンスに触れられる「体験機会の均等」を目指し、子どもや親子を対象とした初心者向けのダンス体験会を開催する。経済的ハードルを解消した無償の場を提供し、基礎体力の向上と自己表現力を養う情操教育、学校外の安心できる居場所を創出。「すみだの力助成金」など行政や地域の支えへの感謝を育むとともに、すみだ親善大使の講師による指導を通じて地域愛（すみだ愛）を醸成し、将来的にも地域へ貢献できる大人へと育む、次世代育成と魅力あるまちづくりを目的とする。	

5	【すみだウェルネス実行委員会】 すみだ発・中高年のための弾む健康モデル創出プロジェクト	280,000 円
	本事業では、約 50～65 歳の墨田区在住の中高年層を対象に、バランスボールを活用した連続講座（全 4 回）を実施する。講座前後の簡易測定により参加者の心身の変化と効果を検証する。加えて、得られた知見をもとに研修用教材を作成し、地域の指導者等を対象とした研修（1 回）を実施する。これにより、講座で得られた成果を地域内で活用可能な形へと展開する。なお、本プログラムは 20 年以上のバランスボール指導経験をもとに設計している。	
6	【和っしょい両国実行委員会】 両国ランブリングアベニュー ～下町文化と地域防災の交流拠点～	497,000 円
	冬の回遊を通じて、音楽・飲食・防災をつなぐイベントを開催します。町会所属の住民とマンション住民、住んでいる外国人、企業、地域店舗、アーティストが連携して、ライブ演奏や交流企画、防災体験を実施します。そこでは、多様な人たちと交流することで、あたらしい地域コミュニティを形成します。夜間の街歩きを通じて災害時の導線や日常と防災を結びつけることで防災意識を高めます。	
7	【一般社団法人 SSJF】 押上もちつき交流会 ～和の文化と地域交流～	474,000 円
	持続可能な地域コミュニティ形成を活性化する事業を目的とします。食・文化・音楽などを活用した多世代交流イベントを行います。町会、商店会、店舗、住民などが連携し、地域参加の交流の場をつくりだすことで、孤立防止、地域防災防犯力の向上、商店会活性化、多文化共生を促進します。もちつき交流体験、和物音楽空間、甘酒のふるまい、講師による着物の着付けや日本茶の体験、人力車体験などの和文化企画で交流の場を作り出します。	
8	【すみだパークシネマフェスティバル実行委員会】 すみだ子どもシネマクラブ	500,000 円
	不登校の子ども（小学生以上）をメインターゲットに、墨田区内ミニシアター「Stranger」での貸切上映会と、同館上階「Work Cinema Paradise」での 8mm フィルム撮影・編集ワークショップを組み合わせたプログラムを年 3 回以上実施する。映画館という「正解のない」自由な空間で鑑賞し、アナログフィルムで自ら短編を撮影・編集する制作体験を提供。学校でも家でもない「第三の居場所」として、子どもの自己表現と地域とのつながりを育む。	

◆スタート応援コース

○助成金額：3万円～10万円 ○審査方法：書類審査

	【団体名】事業名	申請額
1	【シニア×AI 未来会議】 シニアのための AI・デジタル学習と地域参加支援事業	100,000 円
	墨田区内のシニア世代を対象に、生成 AI を安心して体験・学習できる場を継続的に提供する。令和 8 年 4 月から、すみだ生涯学習センターを主会場に「AI 体験会」「AI 勉強会」「AI サークル」を毎月開催し、5 月以降はみどりコミュニティセンターでも体験会を実施する。スマートフォン等で調べもの・文章作成・画像生成・日常の困りごと相談などを実践的に学び、月に「AI 体験会」「AI 勉強会」「AI サークル」合わせて 4 回程度・年間延べ 300～400 名の参加を見込む。安全な使い方も併せて伝え、地域で安心して学び合える環境を整える。	
2	【押上まちづくり協議会】 押上まちづくり未来会議	100,000 円
	5 月から隔月で「押上まちづくり未来会議」を開催する。押上のまちづくりに関心のある人たちを墨田区内外から募集し、押上の魅力や地域資源を掘り下げる。そこから、未来の押上のために、いま必要な地域プロジェクトを構想する。 それぞれのプロジェクトで有志のメンバーを募り、独自に活動を行っていく。各プロジェクトは協議会でサポートし、必要に応じて地域の他の団体やプロジェクト同士の連携を図る。3 月には 1 周年イベントを実施し、各プロジェクトの進捗を共有するとともに、主体的にまちづくりに関わる仲間の拡大を図る。	
3	【墨田区まち活カイギ】 地域活動とボランティア・プロボノのマッチングプラットフォーム	93,000 円
	地域活動を行う際に必要になる作業を整理して、そういった作業を得意とする人たちを募集できる WEB サイトを用意する。 「チラシ制作」「WEB 制作」「イベント企画」など、それぞれの作業を得意とする人を募集し、それらの人を必要とする地域活動とのマッチングができる仕組みを提供する。同時にボランティア、プロボノ（専門的なスキルを活かしたボランティア）が集まるコミュニティ「すみだコレクティブ（通称：すみコレ）」をつくり、区内のボランティア、プロボノ活動の認知向上とマッチングの最適化を図る。	

※事業内容の概要は、各団体の事業実施計画書の記述のまま掲載しています。

令和8年度
すみだの力応援助成事業
公開プレゼンテーション

発行
墨田区
令和8年6月